定期的に避難訓練を実施しています

職員の消火訓練を行いました。また消防署や設備業者さんのサポートを受けながら定期的に避難訓練も行っております。

特養やすらぎの里

技能実習生 2期生 3年間ありがとう♡

1期生が昨年6月に帰国されてから早いもので半年が経ち、二期生も3年間の実習を終えます。初めは言葉の壁があり、お互いどう伝えたらわかりやすいかお互い戸惑う部分はありましたが、実習生の勤勉さ・仕事に対する意識の高さであっという間にその壁もなくなり大切な職員の仲間として日々切磋琢磨してくれました。本当にありがとうございました。

チンディさん

日本に来たばかりの頃は、言葉がわからなくてとても不安でした。
やすらぎの里で働き始めた時も最初はもちろん簡単ではありませんでした。
でもいつも優しく根気強く教えてくださった職員の皆さんのおかげで、本当に助かりましたし仕事が楽しくなりました。
この3年間でたくさんの経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

アルドナさん

子供の頃、私は日本に行き働くことは考えたことはありませんでした。しかし、将来や親のことを考えて、今では日本で働くことを考えるようになりました。やすらぎの里で働き始めた頃は、他国ということもあり少し不安がありました。しかし、時間が経つにつれて、怖いことではないとわかりました。やすらぎの里の人は親切で思いやりがあり、規律正しく私が知らないことを教えてくれます。とても感謝しています。
そして日本で多くのことを学びました。四季を感じることができ、とても美しい花火を見られ、桜の美しさを楽しみ、雪を見ながらスノーボードを楽しみ、浴衣を着て踊ることもできました。日本がこんなに素晴らしい場所だとは思いませんでした。ここまで来ることができ本当に感謝しています。皆さんの助けとサポートに心からお礼を言いたいです。どこに行っても、皆さんの親切を忘れることはありません。もし神様が許してくれるなら、またいつか会えることを願っています。
本当にありがとうございました。

7台のベットが届きました!

共同募金会様より7台のベットをご寄付いただきました。大切に使用させて頂きます。

特養やすらぎの里

面会の様子

現在面会は対面にて30分行っていただくことができるようになりました。その後お部屋を少し見ていただくことも可能になり、ご家族や知人の方とユニットに戻ってこられると利用者様は「ご飯食べて元気でいよう」と話されたり、「うれしかった」と涙ぐまれる姿が見られました。

※感染状況によっては制限をかけさせていただく場合がございます。
面会をご希望の方は施設へご連絡下さい。

赤ちゃんが産まれました

産声

●グループホームかめさんの家　介護職員　田邊早希

柊陽（しゅうや）くん（R7.11.16生）

～おめでとうございます～

全世帯配布終了のお知らせ

燦々ネットをご覧いただきありがとうございます。町内全世帯配布を行っていましたが、次年度より回覧へと変更とさせて頂きたいと思います。ご理解・ご協力お願い致します。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。2026年は午年です。
馬は古来より神の乗り物として福を運ぶ存在とされています。午年が皆様にとりまして、幸多き年になりますようお祈り申し上げます。
今年も当法人の活動の様子やご利用者様の笑顔を燦燦ねっとを通して、お届けしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。　（渡邊）

発行
〒949-4353
〒949-4397（専用番号）
新潟県三島郡出雲崎町大字川西660番地1
社会福祉法人中越老人福祉協会
特別養護老人ホームやすらぎの里
TEL:0258-78-3311
編集者　やすらぎの里広報委員会

令和８年１月１日発行

・新年の挨拶
・各事業所トピックス
・生涯学習フェスティバル
等々

燦燦ねっと

第76号

「燦燦ねっと」は
特養やすらぎの里・短期入所事業所・居宅介護支援事業所・
デイサービスセンター紙ふうせん・グループホームかめさんの家の
PR誌です。

今年は午年ですね!
活気ある年になりますように

グループホーム
かめさんの家

新年のご挨拶を申しあげます

＜理事長＞棚橋二三男　＜理　事＞笠原　芳彦　＜理　事＞箕輪　祐子　＜理　事＞押見　正英
＜理　事＞玉沖　敦子　＜理　事＞多田　利行　＜監　事＞佐藤佐由里　＜監　事＞金子　達弥

ホームページアドレス　https://chuetsu-roufukukyo.com/

モバイルサイトにアクセス!

新年の挨拶

理事長　棚橋　二三男

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新しい年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

日頃より、当法人の事業にご理解、ご支援、並びにご利用を頂いていることに感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、災害的な暑さの続いた夏場を始め、各地で豪雨や竜巻等、自然災害が多発したり、熊による人身被害が全国の多くの地域で発生する等、多難な年でもありました。被害に遭われた方々には心からお見舞いを申し上げたいと思います。一方、米国の関税引上げ等による経済環境の激変や物価高、令和のコメ騒動と言われたコメ不足現象等々の他、国内初の女性内閣総理大臣の誕生等まさに激動と変革の年でもありました。

そんな中で、二人のノーベル賞受賞、米国大リーグでの日本人選手の活躍、中でも大谷選手の三年連続四回目のMVPの受賞は私達に多くの感動と喜び、誇りを与えてくれた出来事でした。

さて、当法人では既にご承知の通り、特別養護老人ホームやすらぎの里の移転新築事業を推進中であり、昨年秋に建設工事の契約を締結いたしました。予想を大きく超える建設費の高騰等、多くの課題が生じた中でありましたが、関係各位のご理解とご支援により、安全祈願祭を無事執り行うことが出来たことに安堵しており、工事監理者、施工業者様には改めて感謝を申し上げます。

今年の二月頃から工事が本格化し、令和九年四月から新特養での事業開始を予定しておりますが、工事期間中は近隣の皆様には何かとご不便をおかけすることがあるかも知れませんがご理解、ご容赦をお願いいたします。

新特養の開所後は、既存施設デイサービスセンター紙ふうせん及びグループホームかめさんの家と連携し、当地域の高齢者福祉サービスの拠点、中核施設としての役割を果たしていく所存であり、今後共皆様、丸となって、当該事業の円滑な推進に取り組んで参りますので、地域の関係者の皆様方、ご利用者の皆様方の変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

結びに、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

特養やすらぎの里

特別養護老人ホームの安全祈願祭

10月23日に再来年完成予定の新しい特別養護老人ホームの安全祈願祭を行いました。

たくさんの方のご支援・ご協力があり45年運営することができました。

今回老朽化もあり新たに生まれ変わることになりました。

川西から船橋へと住所も変更になり、同法人のデイサービス紙ふうせん・グループホームかめさんの家と隣接予定です。

今後ともよろしくお願いいたします。

特養やすらぎの里

～「やすらぎスナック」開催!～

利用者様から「酒が飲みたい」「何かしたい」との声があがり、スナックを開催しました。普段なかなか提供が難しいお酒やお刺身を食べ参加された方はとても喜ばれていました

やすらぎの里　短期入所事業所

～今年は午年!!!～

午年生まれのご利用者様とオリジナルの貼り絵アートに挑戦しました

駆け抜ける馬のように、午年が皆様にとって活気ある年になりますように!!(^^)

デイサービスセンター紙ふうせん

～秋をいっぱい楽しみました!～

良く晴れ過ごしやすい陽気に誘われて、紙ふうせんでは焼き芋大会をしたり、柿を焼酎に漬けたりと、楽しいひと時を過ごしました。職員も煙に巻かれて涙涙でした

グループホームかめさんの家

～小学校音楽発表会見学～

10月中旬に出雲崎小学校の音楽発表会リハーサルに招待していただき全員で鑑賞してきました!

小学生の素敵な演奏にうっとりしたり、拍手をしたりととても楽しませてもらいました!

また気候もとてもよく久しぶりのドライブにご利用者様はとても喜んでいました!